

警察署協議会会議録

筑紫野警察署協議会

開催年月日時	平成30年9月20日 午後4時30分 から 平成30年9月20日 午後5時30分 まで	
開催場所	筑紫野警察署 会議室	
出席者	警察署協議会	会長以下7名
	警察署	署長、副署長、刑事管理官、総務課長、会計課長、生活安全課長、地域課長、刑事第一課長、交通課長、警備課長、被害者支援係長
議事概要		
<p>【会長挨拶（要旨）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 本日は、お忙しい中、お集まり頂き、お礼申し上げます。 ○ 今年は、災害が猛威を振るい、他県では警察官を殺害する事件等も発生した。 ○ 亡くなられた方には、お悔やみ申し上げます。 ○ 本日も、最後まで皆様の御協力をお願いする。 <p>【署長挨拶（要旨）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 本日は、大変お忙しい中、お集まりいただきお礼申し上げます。 ○ 本日の議題の一つである暴力団情勢については、県警察では、暴力団の壊滅を三大重点目標の一つとして掲げている。暴力団に関しては、五代目工藤會の頂上作戦が継続中であり、未解決重要事件の検挙や保護対策にも尽力している次第である。 ○ 本年7月の豪雨災害において、筑紫野市・太宰府市ともに大きな被害を受け、筑紫野市内では、お一人が亡くなる事態となった。 今後も予想される災害について、各関係機関と連携を密にして迅速に対応していかなければならない。 ○ 管内の治安情勢について、刑法犯認知件数は本年8月末現在で、前年同期比マイナスとなっている。 ○ また、交通関係としては、人身事故件数が本年8月末現在、前年同期比マイナスとなっているが、8月に入り死亡事故が2件発生した。 明日から始まる秋の交通安全県民運動を通じて、事故の抑止に努めたい。 ○ 皆様、活発な御意見をお願いする。 		

様式第3号(第5、第6の1、第6の2関係) (その2)

議 事 概 要

【報告事項等】

- 1 暴力団情勢について(刑事管理官)
 - (1) 暴力団とは
 - (2) 県内の暴力団情勢
 - (3) 暴力団総合対策
 - (4) 当署の取組
- 2 平成30年7月豪雨災害に伴う管内の被害状況について
 - (1) 気象状況
 - (2) 県内及び管内の被害状況
 - (3) 各部隊の活動状況
 - ア 交通規制
 - イ 被災地警戒活動
 - ウ 関係機関と連携した一斉搜索活動

【質疑応答】

- 委員から、「福岡県は多くの指定暴力団を有していると知り、危険であると感じた。」旨の意見があった。
- 委員から、「普通に生活していても、暴力団組員は一般市民と見分けがつかない。暴力団に関する情報があったら、警察に連絡したいと思う。」旨の意見があった。
- 委員から、「去年は朝倉、その前は、筑後川が氾濫するなどの大きな自然災害が起こった。今回発生した豪雨災害では、太宰府でも川が氾濫して、住民は大変苦労した。災害発生時は、どのような行動をとればいいのか判断が非常に難しい。警察として住民が被害に遭わないよう支援をお願いしたいと思う。また、後手ではなく、先手を打って対策を講じてもらいたい。」旨の意見があり、交通課長から、「道路の浸水や交通標識の異変に気付いた時は、躊躇することなく当署宛て若しくは110番通報していただきたい。道路管理者の国土交通省や県と協力しながら措置を講じる。」旨の回答があった。
- 委員から、「災害に関しては、何かあっているところに行くのではなく、安全なところに待機しておかなければならない。」旨の意見があった。

【閉会】

以上で、第3回筑紫野警察署協議会を閉会する